

平成 29 年度

公益社団法人 地盤工学会
第 3 回 会員・支部部会
議 事 録

日 時：平成 29 年 10 月 6 日（金） 15：45～17：30		会場：地盤工学会 3 階会議室	
理 事 会 員・支 部 部 長 廣 岡 明 彦 ○			
理 事 金 子 敏 哉 (会 員・支 部 担 当)	○	理 事 北 田 奈 緒 子 (男 女 共 同 参 画・ダ イ ナ ミ ー 担 当)	○
部 員 石 井 裕 泰	○	部 員 石 川 敬 祐 (継 続 教 育 シ ス テ ム 委 員 会 委 員 長)	○
部 員 須 賀 幸 一	×	部 員 田 中 真 弓	○
部 員 松 尾 賢 太 郎	○	部 員 渡 邊 康 司	×
事 務 局：長 尾 ○ 伊 佐 治 ○		理 事・副 会 長 田 中 耕 一 ○	

○：出席 ×：欠席

◎本日の議事録作成担当者（石井 部員）

議 題：

1. 前回議事録の確認（2017 年 8 月 29 日開催）
資料－1 pp.1～3
内容確認の上、了承。
2. 理事会報告（2017 年 9 月開催）
資料－2 pp.4～8
当部会関連を中心に読み合わせの上、確認。
3. 電子化 WG 報告
特になし。
4. 平成 30 年度事業方針・計画案および予算作成方針および平成 30 年度予算案
 - 1) 事業方針・計画案 資料－3 pp.9～10
 - 2) 予算案 資料－4 pp.11～28
「まえぶん」を読み合わせの上、協議・確認。事務局で修正を反映の上、提出する。また、予算案については前年度に対して増減が目立つものを中心に事務局が解説し部員間で内容を確認。ネット中継による講習会の本部・支部同時開催については試行実施が必要との判断により、業者見積り額を P20 表中に加えることとした。これについては、i) 対象講習会単体での収益確保に向け中継費分をまかなう参加者確保が必要、ii) 参加者確保はコンテンツ次第になるだろう、との指摘が寄せられた。今後の予算折衝、および具体的試行実施に向けては、技術普及委員会の方針・対応を協議・確認することとした。
5. 理事会からの検討依頼
特になし。
6. WG 活動
 - 1) 特別会員強化 WG 別添資料
 - 2) 会員 DB 活用 WG
本部会に先立ち特別会員強化 WG を開催。後日、議事録回覧で内容を周知・共有する。
7. 所管委員会関連
 - 1) 地盤品質判定士
・地盤品質判定士に関する報告 資料－5 pp.29～32
小田部理事の資料説明により内容確認。
 - 2) 技術普及委員会
・講習会企画 資料－6 p.33～36

・オンデマンド講習会検討

資料－7 p.37

小田部理事の資料説明により内容確認。オンデマンド講習会の初利用者に対する1,000円割引キャンペーンを2ヶ月延長の12月までとする件に関連して、HPのコンテンツリストが見にくいとの指摘があった。また、キャンペーンの延長を各支部メーリングリストで発信し周知するべきとの意見が出た。双方について事務局で確認・対応する。

3) 男女共同参画・ダイバーシティに関する委員会

・ダイバーシティ座談会

資料－8 p.38

北田理事の資料説明により内容確認。国際化をテーマとする今回の開催報告は、外国籍の技術者・留学生向けにも発信するべきとの意見が寄せられた。これに対して、i)開催報告を英文でも作成の上ダイバーシティ委員会のHPにアップし、ii)英文HPトップのお知らせに掲示してリンクにより誘導する、iii)アップについては派遣部員である石井部員が広報委員会への周知を含めて対応する、のが合理的と石井部員が指摘。これを参考にダイバーシティ委員会で対応にあたることとした。一方、田中理事・副会長からは、ダイバーシティ活動の目的、着地点は今一度確認したいとの発言があり、イ)過度なマイノリティ対応にならないように注意すべき、ロ)会費減免措置や会費制度の見直しにつなげるべき、ハ)特に会員継続動向の把握にこれから活動を始める会員DB活用WGとの連携が効果的、との意見が寄せられた。

4) 継続教育システム委員会

特になし。

5) その他

特になし。

8. 会員処理

1) 請求書関係

- ・平成29年度第3回【コンビニ収納】会費請求：2017年9月20日付発送 済
- ・職場班請求明細の送付：2017年5月発送 済
- ・平成29年度第2回【口座引落】：2017年10月4日データ送付 済
- ・除籍者への復会要請（個人235名、法人3社、海外4名）：2017年8月1日発送 済

2) 学生会員の所属入力促進について

3) 会員情報更新案内の継続について

4) 会員の特典について

事務局からの報告のみ。

9. 新入会、ダイバーシティ制度申請、被災による会費減免申請

1) 11月入会申請

2) 11月会費減免申請

3) プレミアム会員申請

次回、理事への報告内容は、メール審議にて周知・確認する。

10. その他

1) 第20回事業企画賞

資料－9 pp.39～55

廣岡部長名で各支部、部会への推薦依頼を発送済み。当部会での担当は遠藤部員にお願いすることを確認。

11. 次回以降の部会等開催日程

次回、理事後の12月上旬で調整することを確認。

以上